



学外実習1-1 フィリピン・セブ島 英語研修 & 実践インターンシップ

2025年春休み、フィリピンのセブ島で英語研修とインターンシップに参加しませんか？
フィリピン留学は、物価や滞在費用面の安さだけでなく、日本からの渡航距離や温暖な気候など環境面でも近いことから、非常に人気が高まっています。学外実習1では同志社大学オリジナルのプログラムをご用意。渡航前にオンラインで英会話レッスンを実施するので初めての海外でも安心です。プログラムの前半はフルタイムで英語研修を実施、後半は午前中にビジネス英語、午後は現地企業でインターンシップを行います。将来海外で働きたい方、本格的に留学したい方、ちょっと海外体験をしたい方でも自由に参加していただける内容となっています！

マンツーマン英語研修

インターンシップ研修

インターンシップ用初級ビジネス英語研修



【科目登録上の注意】

- ・本科目を登録できるのは2015年度以降生のみ。ただし、卒業見込生(4年進級者)は卒業判定までにプログラムが終了しないため、本科目を登録することはできない。
- ・科目登録前に必ず①本チラシ、②シラバス、③理工学部HPに掲載している紹介動画を参照し、保護者等とよく相談したうえで、登録すること。
- ・科目登録は、一般登録期間中にDUETから登録すること。また、登録者確定後、別途申込書の提出が必要になる。詳細(提出期日、様式)は理工学部HPを参照すること。
- ・科目登録後のキャンセルは基本的に認めない(ただし、秋学期の一般登録科目登録変更期間中の変更のみ可)。履修中止もできない。科目登録後にやむを得ない理由(本人の入院等)によりキャンセルする場合でも参加費全額返金の保証はできず、所定の取消料が発生する可能性があるため、十分注意すること。
- ・最大催行人数(30名)を超えた場合は、科目登録後に抽選を行う場合がある。また、最少催行人数(10名)に満たない場合は、追加募集を実施するが、本科目を実施できない場合がある。

現地英語研修機関 GLC



日程:2025年2月23日(日)~3月9日(日) 15日間(想定)

費用:約50万円(航空券発券時のレートや参加人数により変動する可能性があります。)

なお、本科目の合格者には奨学金が支給される予定。詳細は事前授業時に周知予定。)

対象:理工学部生(2015年度以降生対象。ただし、卒業見込者(4年進級者)は登録できません。)

登録方法:下記①および②の手続きが必要です。

①一般登録期間中にDUETにて科目登録

②申込書を理工学部事務室に提出

※申込書は理工学部HPからダウンロードすること

申込書提出期限:春学期)4月17日(水) 17:00

秋学期)10月7日(月) 17:00

お問い合わせ:理工学部・理工学研究科事務室

TEL:0774-65-6200 Eメール:jt-koujm@mail.doshisha.ac.jp



授業予定

事前授業① 2024年12月上旬

事前授業② 2025年1月中旬

事後授業(報告会) 2025年3月中旬

※日程が確定次第お知らせいたします。

	2月23日 (日)	2月24日 (月)	2月25日 (火)	2月26日 (水)	2月27日 (木)	2月28日 (金)	3月1日(土)、 2日(日)
1 st	到着	オリエンテーション レベルテスト 特別授業	午前/午後 通常授業 (マンツーマン6コマ+Small Group1コマ+プレゼン1コマ)				Free Time
	学生寮宿泊	学生寮宿泊	学生寮宿泊	学生寮宿泊	学生寮宿泊	学生寮宿泊	学生寮宿泊
2 nd	3月3日 (月)	3月4日 (火)	3月5日 (水)	3月6日 (木)	3月7日 (金)	3月8日 (土)	3月9日 (日)
	午前 初級ビジネス英語(マンツーマン3コマ) 午後 インターンシップ研修(企業訪問)					Free Time	帰国
	学生寮宿泊	学生寮宿泊	学生寮宿泊	学生寮宿泊	学生寮宿泊	学生寮宿泊	

学習施設について



■スピーキング重視カリキュラム

授業中の発言割合を生徒8割、講師2割を基準として授業を構成。最大限に話せる時間を確保し、スピーキング力の向上を目指します。

■最高級クラスのITビル内に語学学校?!

24時間セキュリティが効いた最新技術を持ったITビル内に語学学校がございます。クリーンで且つ、様々な粋なおしゃれなこだわり空間で学習意識を高めることが可能です。

■語学学校施設も学習クオリティも国際標準を採用!

学習レベルスキームは国際標準の「CEFR」を採用し、PREP法、アクティブリスニングを取り入れた学習カリキュラムを構築。空間も学習もフィリピンNo1を目指す語学学校です。

なぜフィリピンなのか?

フィリピン留学の特長と言えば、ずばり「マンツーマン」です。欧米諸国に比べ非常に物価が安く、物価が安いという事は人件費も安いということ。必然的にマンツーマンレッスンが多くなり、**学習効果は非常に高くなります**。そして、マンツーマンである以上、部屋内に講師と2人であるため**英語を話さざるを得ない環境**に身を置く事になります。このマンツーマンレッスンこそ、まさに日本人に向けた学習法なのです。

また、有名なリゾート地であるセブ島で実施しますので、授業の後や休日にリゾートでリフレッシュする機会も豊富です。オンとオフの切り替えができる環境も大きな魅力です!

※フィリピンは、**アジアでナンバーワン水準の英語レベル**であり、公用語、第二外国語として英語が普及しています。英語人口は米国、インドに次ぐ世界第3位となっており、新聞やテレビなどの日常生活でも英語が中心です。マンツーマン英語教育と安価な費用により近年海外からの留学生が急増中であることに加え、**グローバル企業のコールセンター数の多さが世界一**であるという点にて裏付けされています。

◆費用について

参加費用は航空券の発券時レートにより変動があります。実費が徴収金額を下回った場合は差額を返金します。

◆費用に含まれるもの

プログラム費用(事前英会話レッスン・現地研修費・滞在費・食費1日3食)、航空賃

◆費用に含まれないもの

燃油サーチャージ、関空使用料、旅程表以外に行動する場合の費用や食事代、日本国内における自宅から発着空港までの移動費用、個人的性格の諸費用(電話代、追加飲料費用等)、パスポート取得などの渡航手続費用、超過手荷物料金など